

関西聚 活動報告書

(活動名： レッツ久宝探検隊 活動日：2014.1.26)

リーダー名：伊東 俊廣

報告者：伊東 俊廣

参加者：(スタッフ6人 参加者9人)

スタッフ：大川 (講師)、上田、山本勲、小久保、伊東、田津さん (公園事務所)

参加者：9名 (内 子供5名)

1月26日(日)の活動内容

・冬芽観察会

雨が多少降っていたため、スタッフが事前に資料に基づいて樹木の枝を集め、室内にてスコープ、ルーペ等を使って観察。

講師より、芽(花芽、葉芽、頂芽、側芽、葉痕など)についての説明

活動報告・次回案内・感想など

なんとか雨も上がり、やれやれと思いながら久宝寺緑地へ向かったが、途中から小雨が降り出し、現地へ到着してもなかなか止まなかったが、みんなで準備予定されていた参加者も小雨の中早々と来ていただいたので、室内観察に切り替え観察に必要な小枝を集めに行くことにした。

今回観察した冬芽：ライラック、アキニシ、アメリカフウ、カシワ、コナラ、クヌギ、ハナミズキ、ナンキンハゼ、ウバメカシ、クスノキ、タフ、シナサワグルミ、イチヨウ

四季のある日本の山を表す言葉(春 笑う、夏 滴る、秋 装う、冬 眠る)の紹介から始まり、五角形になっている芽、面白い形に見える葉痕、イチヨウの長枝、短枝、どんぐり小僧など不思議な植物の世界を観察しました。タフの大きな冬芽の芽鱗を1枚1枚剥いていく子もいて、11時過ぎに終了しました。子供たちには室内観察は1時間くらいが丁度よいかも。

終了後スタッフで、自然学習ゾーンの昆虫保護エリア内の樹木調査を実施。この結果を基に地図に落とし込み、聚としてこのようにしたいとの最終的な姿を加えて提案する予定です。

次回は、2014年2月23日、七草粥を食べよう です。

活動写真



開会式



室内講義



室内講義



室内講義



室内講義



室内講義



ルーペで観察 1



ルーペで観察 2



ルーペで観察 3



デジカメで撮影



ファイバースコープで観察 1



ファイバースコープで観察 2

たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆